

安全・安心・住みよいまちづくり

# ネットワーク

## 第25号

発行日 平成30年2月15日  
発行 白石地区  
ネットワーク協議会  
責任者 情報交流部会長  
大亦見 博

札幌市白石区本通1丁目南2-32 電話 861-8270



## 「第10回まちづくり ふれ愛音楽会」に参加して

● 札幌市立白石中学校 校長 越田 公美

白石地区ネットワーク協議会様、白石地区連合町内会様には、日頃より、地域の子もたちの健全育成に関わって温かい御理解と御協力をいただいておりますことに、心より感謝申し上げます。また、10月14日に行われた第10回「まちづくりふれ愛音楽会」では、小学校2校、中学校1校、高校1校が参加でき、地域の皆様へ日ごろの練習の成果を存分に披露することができました。改めて、子どもたちに活動の場を与えてくださいましたことに、感謝申し上げます。

さて、次年度に向けたPRも込め、今年度の音楽会の様子を、少しだけ紹介したいと思います。まずは、南白石小学校合唱団16名による合唱が披露されました。NHKコンクールで銀賞を受賞した歌声が体育館いっぱいに響いていました。続いて、白石小学校スクールバンド22名の演奏が披露されました。3・4年生が14名で、高学年が少ない中での演

奏でしたが、日々の練習の成果を発表することができました。次に、白石中学校吹奏楽部48名による演奏、白石高校吹奏楽部64名による演奏が行われました。両校とも、全道・全国大会で高い評価を受けており、心が込められた演奏は、感動を覚えるものでした。

最後になりますが、今後益々、この「まちづくりふれ愛音楽会」を通じて、児童生徒を温かく見守る輪が広がっていくことをお願い申し上げます、お礼の言葉とさせていただきます。



■ 白石小学校スクールバンド



■ 南白石小学校合唱団



■ 白石中学校吹奏楽部と白石高校吹奏楽部の合同演奏



## 「第14回 白石地区 いきいき健康まつり」を終えて

● 白石地区ネットワーク協議会 体育振興部会 副部会長 小坂橋 広考

白石地区いきいき健康まつりが、9月3日(日)に白石小学校体育館で開催されました。

このイベントは、白石地区連合町内会と白石地区ネットワーク協議会の共催によるもので、今回で14回目になります。地域の皆様方に健康増進を目標に楽しく運動していただき、普段から健康への意識を高めていただくことを啓発しております。

当日、参加者はラジオ体操の後、各コーナーに別れて体力測定や昔遊び(竹馬、お手玉等)、ネットを踏まないようにして歩くことで足腰

を鍛える「ふまねっと」、そして「スカットボール」「ターゲットゲーム」といったニュースポーツなど、様々な遊びやスポーツを楽しみました。

また、栄養士さんからは食育について、保健師さんからは健康について説明がありました。そして最後には全員で健康クイズに挑戦しました。

屋外グラウンドでは、鉄球を使ったスポーツ「ペタンク」が行われました。白石歴しるべウォーキングでは、白石区複合庁舎に設置された白石郷土館まで出向き、白石村開拓の歴史について詳しく説明を受けました。

今回は304名の参加をいただき、大変な盛り上がりを見せました。次回もたくさんの皆様にご参加をしていただけますようよろしくお願いいたします。



■ 先ずは全員で準備体操から



■ 体力測定 自分はこの位?



■ ふまねっとで足腰を鍛えよう



# 「第13回 白石・雪であそぼう！ in 南郷丘公園」開催を終えて

● 白石地区ネットワーク協議会 青少年女性部会 部会長 丸谷 淳二

平成30年1月10日南郷丘公園において快晴のもと「白石・雪であそぼう！ in 南郷丘公園」を無事開催いたしました。今年の参加者は総勢390名の参加となりました。前日までの天気予報では爆弾低気圧の影響で暴風雪が予想され、開催ができるか懸念いたしましたが、低気圧が予想以上に南下した影響で天候が回復し、早朝より快晴となりました。遊びのスペースも南地区除雪センターのご協力により十分なスペースを確保することができ、子どもたちにとっても雪遊びを十分に満

喫できたこととっております。さらに今年も日赤白石分団の皆様の「災害時炊出し訓練」を実施いたしました。温かく美味しい豚汁が参加者に提供されました。

昨年秋より、開催実施に多大なご協力をいただいた関係各位の皆様へ感謝申し上げます。また、ボランティアとして参加していただいた、札幌白石高等学校、クラーク記念国際高等学校、白石中学校、柏丘中学校の生徒の皆さま、本当にありがとうございました。



■ おもいきりそりすべり



■ 紙玉で的あてあそび



■ 中学のお兄ちゃんと汽車ごっこ



■ 子どもたちみんなであそび！

## 「防犯・交通安全研修会」に出席して

● 白石地区ネットワーク協議会 生活安全部会 副部会長 川村 一男

事件事故のない、安全で安心な暮らしは、誰もが望むものでしょう。しかし我々は、毎日のように流れてくる住民の安全を脅かすようなニュースに接しても、ややもすると人ごとのようにとらえ、自分を守るといった防衛意識（策）にあまり力を入れて来なかったのではないかと思います。

このたび、地元白石警察署から管内の治安情勢等の説明があった、標記の研修会（平成29年11月16日 白石会館に於）に出席させていただきました。

この結果、我々住民の安全を脅かす事件や事故は、決して人ごとではなく、すぐそばにやって来ている「明日は、我が身か」という事がよく分かりました。

まずは、いわゆる特殊詐欺被害の防止についてであります。

オレオレ詐欺等色々な理由でお金を振り込ませるもの、振り込ませ以外の方法でもだまし取る等、相手（犯人）側は、あの手この手と狙って来ています。

このため、①この種の詐欺の手口に普段から関心を持っていること②「振り込む」「送る」

「手渡す」前に必ず家族や警察に相談するとの事でした。（特殊詐欺全道昨年307件被害総額6億6千万円以上）

次に、交通事故防止の安全運転についてであります。

昨年の事故の発生件数は白石区内で610件と前年よりも112件も減少しているが、悲惨な事故死者は、前年同様2名出ているとのこと。

これからまさに冬道、車の装備をいかに冬モードにしようとする運転者の心が切り替わっていなければ意味がないと思います。

冬道は、常に「滑るもの」「見えないもの」と考えスピードダウン、早め早めのブレーキが大切等との話を聞き、このことを、決して「対岸の火事」視することなく、犯罪の被害にあわない、事故を起こさない、ための諸策を身に付けておかなければならないと考えさせられた研修でした。



## 「社会福祉研修会（医療講座）」を終えて

● 白石地区ネットワーク協議会 保健福祉部会 部会長 金岩 恵栄

恒例の社会福祉研修会を10月19日、白石会館で参加者52名により開催しました。

今年度は「心臓疾患等の心臓についてのお話」を札幌白石記念病院 循環器内科 宮田節也医師に講演を頂きました。

白石区の死因は、がん、心臓病、脳卒中で亡くなる割合が高いそうです。これらに共通する要因はメタボリックシンドロームですが、メタボリックシンドロームとは不規則な生活習慣で

- ①不規則な食生活
- ②運動不足
- ③過度なストレス
- ④飲酒、喫煙

を続けると肥満＋高血圧、高血糖、脂質異常になるとのことです。白石地区にお住まいの方の健康状態には、男女とも中性脂肪の有所

見率が高い、男性はメタボ予備軍の方が多い、生活習慣では睡眠不足傾向、夕食後に間食する、朝食を抜いてしまう、喫煙の習慣がある、こんな特徴があるそうです。

札幌市では、40歳以上の皆様に健康診断をお勧めしています。「今は体調がよいから」と受診や治療を先延ばしにすると症状が進行して重症化し、後悔する可能性があります。まずは1年に1回必ず健康診断を受けましょう。

自分の身体・健康状態を知ることが大事です。

皆様方には健康に気をつけて、今後の活躍を期待します。



## 「白石消防団の活動」について

● 札幌市白石消防団 白石分団 分団長 **平野 一美**

白石消防団は7分団と1本部で構成され、平成29年10月現在187名が在籍しております。活動としては、地域の「安心・安全」のために火災予防運動、特別警戒活動、応急手当技術の普及啓発と普及員養成、白石区主催の防災訓練にも出場し、防火・防災意識の啓発及び技術指導等を行っております。

例年6月に開催される総合訓練大会では、各分団が規律・技術・体力など日頃の訓練成

果を発揮し、地域の皆様にも見学頂いております。



## 「白石商工振興会の歴史」について

● 白石商工振興会 会長 **武田 彰**

白石区の中心的地域におきまして、昭和30年、本通り地域で商売をされている方々が集まり、白石商工会を発足し、それから商店街地区の位置づけがなされました。昭和45年白石商店街振興組合設立により、駅通りを中心に、白石駅通商工振興会が発足し、地域に根ざした商店街振興を図って参りました。以前から、白石区本通・駅前地域に二つの商店街振興会が活動している事に対して合併の話は有りましたが実現はしませんでした。去る平成28年度、定期総会にて、商店街地域を本通地区まで拡大し、会員を増やして地域貢献に役立つ商店街へと決議され、46年間続いた白石駅通商工振興会に別れを告げ、改めて白石商工振興会に改名し平成28年5月よりスタート致しました。

現在、会員数90店舗で商店街エリアとしてJR白石駅前、南地区より平和通り2丁目

北・南、本通1丁目北・南から本通4丁目北・南を拠点としている地域であります。私たちは、白石商工振興会広報を通じて地域の充実を図る事をモットーに、除排雪の実施・街づくり事業の推進・後継者の担い手づくり・地域町内会との共催によるふれあい盆踊りなどをしております。

私たち、白石商工振興会の各会員をとりまく現状は、依然として厳しい経済状況の中ではありますが、心を通わせ交流を深め頑張っていく所存でございます。



● 白石商工振興会 スタート総会

## 過去から未来への白石をアートに 「白石こころーど」タイルアート製作 《今年度は南南郷トンネルで太古の白石の原風景を作成》



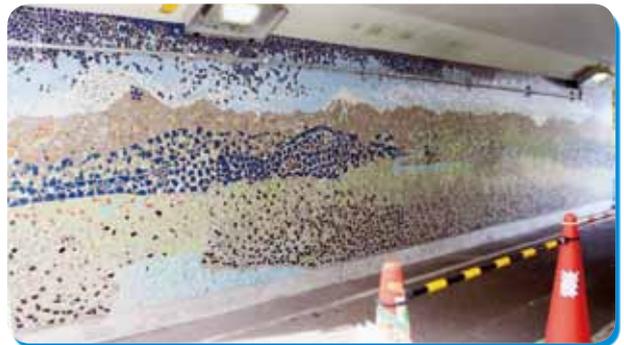
■ タイルアート製作の下絵（彫刻家・原田ミドーさんデザインによる）



■ タイルアート最初の作業はタイル割りから



■ タイルを下絵に合わせて貼り付け



■ 平成29年9月に完成（太古の白石・原風景をイメージして）

### 行事予定

4月21日（土）  
白石地区連合町内会総会  
会場：白石会館

4月  
通学パトロール開始  
（白石小・南郷小・南白石小・西白石小・本通小）

5月17日（木）  
青色回転灯装備車連絡協議会（青パトの会）  
定期総会 会場：白石会館

5月18日（金）  
白石地区社会福祉協議会総会  
会場：白石会館

5月下旬  
白石地区ネットワーク協議会総会  
会場：白石会館

### 編集後記

新年が明け、今年は北海道と命名され150年となる節目の年です。  
広報誌「ネットワーク」製作も第25号として発刊することができました。  
このことは、各方面で地域活動されている方々の協力があったからこそ、完成に至ったものと、深く感謝いたします。  
今後も、無い知恵を振り絞りながら、皆様方へ、注目に値する情報提供の広報誌を作っていくよう努めていきたいと思っております。

情報交流部会一同